

令和８年度総合型選抜第１期（課題型）

課題・口頭試問の内容および出題意図

※各学科の課題の内容については別ページ参照

※解答については一義ではないため、出題意図に即した解答であるかを解答のポイントとする。

機械工学科

課題	出題意図	社会の関心事に興味を持ち，かつ自由で柔軟な発想で社会に貢献する機械システムを創造する力，およびそれを具現化する力を観る。
口頭試問	内容	課題を実施する上で工夫した点などを，自分の言葉で整理して説明することができるかを確認する。
	出題意図	課題を実施する上で必要な情報収集を行い，これらの情報と高校までに獲得した知識等を踏まえた論理的な思考が行えたかを確認する。

電気電子工学科

課題	出題意図	身の周りにある電気電子工学に関するモノへの電気電子工学の視点からの理解・関心，自らの考えを説明する能力を評価する。
口頭試問	内容	課題の各項目を評価するための質疑を行う。
	出題意図	課題の各項目の評価する。

土木工学科

課題	出題意図	プレゼンテーション動画を通じて，土木分野の理解度とともに，課題発見・解決に必要な情報収集・分析力，思考力などを評価基準に基づき，総合的に評価する。
口頭試問	内容	プレゼンテーション動画に基づいて，その具体的な背景や目的，方法等を質問する。
	出題意図	口頭試問を通じて，社会課題への関心度，土木分野の理解度とともに，課題発見・解決に必要な思考力，判断力，表現力などを評価基準に基づき，総合的に評価する。

建築工学科

課題	出題意図	調査の着眼点，独創性，表現・伝達力，全体的な構成について評価を行う。
口頭試問	内容	（１）あなたが選んだ建築作品について，最も重要と思った点は何か。また，なぜその点が重要なのか。理由も合わせて簡潔に説明を求める。 （２）建物の現地見学を含めて，課題のレポート作成の過程で，最も難しかったのはどのような点か。また，それをどのように克服したかを問う。
	出題意図	（１）調査した内容の要約説明により，要点を整理する能力を評価する。 （２）課題の取り組み全体の説明により，問題解決能力を評価する。

応用分子化学科

課題	出題意図	化学で学習する代表的項目や身の回り1こあるモノ(文房具, 洗剤, 化粧品もしくは素材や容器, 製造方法)を説明させ, 化学の基礎知識, 表現力, 化学に対する興味を問い, 本学科のアドミッション・ポリシーに則した受験生であるかを評価する。
口頭試問	内容	①化学に興味を持った理由について口頭での説明の求める。 ②化学で学習する代表的項目およびそこから派生した自然現像や人工物の例について口頭での説明を求める。また, 課題で選定したモノについて, その選定理由および化学的知識を用いた説明を求める。
	出題意図	課題の文字数制限にとらわれず, 受験者自身が化学に対して新たな興味・関心をもち, 本課題で要求されている内容より高い水準の情報を収集し, 知識を蓄えているかを評価する。

マネジメント工学科

課題	出題意図	マネジメント工学を対象に, 以下の4つの能力を問うことを狙いとする。 ①マネジメント工学の理解, ②計画力, ③分析力, ④考察力
口頭試問	内容	提出された課題についての質問・疑問について問う。
	出題意図	マネジメント工学に対する理解と課題に対する理解, 思考力を問う

数理情報工学科

課題	出題意図	最適な経路の説明を通じて, 思考力や表現力を評価する。加えて, 有向グラフの作成を通じて, 情報収集能力や判断力を評価する。
口頭試問	内容	最適な経路について有向グラフを用いて説明を求め, それに関する質問を行う。
	出題意図	正しく有向グラフを理解しているかを問うとともに自分の言葉で説明できるかを問う。

環境安全工学科

課題	出題意図	生産工学部および環境安全工学科の概要とアドミッションポリシーを理解し, 本学科において勉強意欲を持つ受験者であるかを評価する。
口頭試問	内容	課題に対して提出された解答に関する内容と, 本学科に関連する事象に関する内容を問う。
	出題意図	テーマに対する問題発見力や理解力, また, 複数の事柄を踏まえた論理構成力の確認を行う。

創生デザイン学科

課題	出題意図	課題のテーマに対し, 本質的な問題を発見し, 解決策を発想・考案し, ストーリーボード及び文章で表現すること
口頭試問	内容	課題の提出内容の詳細について確認する。
	出題意図	課題に対する思考力, 判断力, 表現力を問う。